

合理的配慮の提供事例報告書【中学校】

事例の概要

中学2年生の生徒Aには、幼少時より発達の課題があり、アスペルガー症候群・LD（書字障害）・ADHDの診断を受けている。

そのため、保護者からの申し出を受け、小学校からの引き継ぎ事項を参考に校内委員会で校内のルール作りを含めて協議し、学校として以下の合理的配慮を行っている。

- 1 書字障害のため、小型ワープロの使用を許可する。
- 2 作文の課題においては、ワープロ書きを許可する。
- 3 聴覚過敏のため、イヤーマフの使用を許可する。
- 4 気持ちが高揚した時のクールダウンの場所を確保する。

1 対象生徒の障害種

自閉症

学習障害（LD）

注意欠陥多動性障害（ADHD）

2 障害の程度

※学校教育法施行令22条の3に該当か非該当か

3 在籍状況

中学校・通常の学級

4 学年

中2

5 対象生徒の実態

中学2年に在学の生徒Aは、幼少時より発達の課題があり、アスペルガー・ADHD・LD（書字障害）の診断を受けている。

知的には高い力を有しているが、小学校在学中より登校できないことがあり、教科学習の遅れがある。書字障害のため、漢字が覚えにくく、書くことに関してかなりの困難がある。

聴覚過敏もあり、周りの騒音に耐えられず、イライラしてしまうことがある。

現在も定時の登校が難しく、欠席することも多い。教室で長時間過ごすとかかなり疲れてしまい、がんばりすぎると数日間登校できなくなることもある。

6 対象生徒についての合意形成に至るまでの経緯

（1 誰からの申し出か 2 申し出の内容 3 連携、調整した関係機関 4 合意形成に至った結論）

保護者より入学前相談の希望があり、特別支援教育コーディネーターが8月・3月に面談を実施した。その際、保護者より小型ワープロの使用及びイヤーマフの使用を許可してほしいとの申し出があった。その場で実物を確認した。

3月に小学校より引き継ぎ書類を受け取る。その中で、医師の診断書（書字障害のための支援機器の使用が必要であるとの趣旨）も確認する。

入学前の校内委員会にて「教室での使用にあたってのルールづくりと他の生徒への周知」を条件に使用を可とする決定を行う。具体的には、学級担任と保護者とのやり取りの中で具体的な手続きを進める。

7 基礎的環境整備の視点と概要

基礎② 専門性のある指導体制の確保

本校全体で、授業のユニバーサルデザイン化に取り組み、各授業では目標やその時間の見通しを表示したり、ICT機器の使用を進める等の取り組みを日常的に行っている。

基礎⑥ 専門性のある教員、支援員等の人的配置

中1では通級による指導の対象としていたが、本人の定期的な登校が難しく、登校する際は授業への参加を優先したため、実施が難しかった。中2からは、別室登校した時の学習指導や行事予定などの生活指導、体育大会・文化祭などの行事の際の途中参加の受け入れや活動支援等に切り替え、通級による指導担当教員(兼特別支援教育コーディネーター)が本人の気持ちを確認しながら指導に当たっている。また、保護者支援もあわせて行っている。

8 合理的配慮の観点と概要

合理①-1-1 学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮

書字障害のため、小型のワープロの使用を許可している。
授業中のノートは、本人が小型のワープロで打ち込んでいる。
漢字の想起が難しいが、ワープロを使うことにより、その抵抗がなくなり、イライラせずに学習に打ち込むことができる。
日々の予定も、聞くだけでは忘れてしまうこともあるが、自分で必要事項をメモすることにより、何度も見返すことができ、安心して生活できている。
国語科での作文の課題も、ワープロ書きを許可している。書く意欲の向上につながっている。

合理①-2-3 心理面・健康面の配慮

聴覚過敏のため、騒音をシャットダウンするイヤーマフの使用を許可している。ただし、普段の生活の中では使用せずに過ごしている。逃げ場のない車内での長時間の移動が困難とのことで、校外学習の際は持参したが、その時も使用せずに済んだ。持っているだけで本人の安心感につながっていたかもしれない。
現在も不定時の登校になっているが、教室にいたことがしんどいことがあり、常時クールダウンできる場所を確保している。

9 成果と課題

<成果>

入学前より保護者と連携をとることで、小中の支援の継続がしっかりできた。
校内委員会を受けて全職員で支援の共通理解を行い、特別支援教育コーディネーター、学級・教科担任が連携して指導に当たることで、生徒Aの学校生活の状況が少しずつ改善している。

<課題>

特別な機器を教室で使用するにあたっては、周りの生徒の理解が不可欠である。そのことを学級等で正しく理解させることが重要な課題になるとと思われる。